香美市立美術館 アートの窓

怖い絵—第三弾—

2月5日（土）～3月21日（月・祝）

休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館し、翌日休館）

　香美市立美術館では、平成29年の収蔵作品展で「怖い絵」を紹介する企画をしたところ、大変好評でもっと見たいと言う声が多く、平成30年に「もっと怖い絵」展を開催しました。この時は白木谷国際現代美術館（南国市）の協力を得て、さらに内容を深めて展示をしたことで多くの方に来館いただきました。そして、今年度は山本幸一氏の所蔵作品を借入して第３弾として企画しています。

　これまでの2回と比べても引けを取らない「怖い絵」展になるのではないでしょうか。ぜひ多くの方々に楽しんでいただきたいと思います。

（館長　都築房子）

▲宮本初義「冥府へ降りるⅡ」1990年

▲山本幸一「帰郷2020」2020年

▲絵金派「菅原伝授手習鑑　寺子屋」

香美市森林環境税活用事業　申し込みいただいた方からの投稿を募集しています！！

かみんぐBABY木のギフト

『木のギフト』お便り紹介

こうせいくん

　鈴の入った木のおもちゃと、木の葉型の椅子がとてもお気に入りです♪

　木の温もりが感じられる優しいデザインにいつもいやされています。大切に使っていきたいと思います。

　素敵なプレゼントをありがとうございました。

※香美市から木のギフトを受け取られた皆さんからのご感想、写真を募集しています。

　投稿者の氏名、写真、写真に映っている方の名前（ペンネームで構いません）、感想を、下記メールアドレスまでお送りください。

『ぷらっとホームMoku』のご協力により、南国市十市パークタウン内で木のギフトを手に取ってご覧いただけるようになりました。　←場所等はこちらをご覧ください

香美市の赤ちゃんに『木のギフト』をプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレットまたは、香美市ホームページ内の特設ページをご覧ください。

【問い合わせ先】農林課林政班　☎52－9283　Ⓔrinsei@city.kami.lg.jp

新春の思いを書に込めて

　１月５日、**第１５回香美市書初め大会**が中央公民館で開催され、平日の開催にも関わらず早朝より市内外から６１人もの参加者でにぎわいました。幼児から大人まで、部門に応じて定められた『とら年』『宇宙開発』などの課題を、新しい年へ願いを乗せ、力強く筆を走らせて書き上げました。

特選受賞者（敬称略）

秋山真子（第二土佐山田幼稚園）
五十嵐穂（横浜新町小１年）
小松詩奈（山田小２年）
武内みちる（舟入小２年）
北添桃（十津小３年）
植田紗名（楠目小３年）
岡本梨杏（佐古小３年）
岡村春花（五台山小４年）
田中結（楠目小５年）
光明舞夏（楠目小５年）
岡村明咲（五台山小６年）
武内いぶき（学芸中１年）
横川葵泉（野市中２年）
西村咲祐（三里中３年）
武内あおい（土佐中３年）
池田悠菜（学芸中３年）
宮地明日香（高知追手前高１年）
秋友啓子（一般）
米田裕美（一般）
木下孝子（一般）

『障害者週間の集い』知事表彰

　１２月２３日、令和３年度『障害者週間の集い』知事表彰伝達式が行われ、福島富雄さん（土佐山田町）が表彰されました。

　この表彰は、障害者が自らの望む地域生活を営むことができるよう、社会参加への取り組みが他の障害者の模範とするに足りると認められる方や団体等に対して表彰されるものです。

　福島さんは香美市身体障害者連盟会長を務め、身体障害者本人や家族の身近な相談員として活躍されており、ボッチャ大会への参加やヨット体験の活動を新聞掲載して情報発信するなど、身体障害者の社会参加の促進に大いに貢献されたことで受賞されました。

人権擁護委員法務大臣表彰

　人権擁護委員としての功績により、法務大臣から１０月２５日付けをもって県人権擁護委員連合会香美協議会の福島勇二さん（香北町）が表彰されました。これは、長年にわたり人権擁護活動に尽力し、特に優秀な功績を残した方に対し授与されるものです。

　福島さんは、平成２１年４月から人権擁護委員を務め、委員の使命と職責を強く認識し、地域における人権相談や人権啓発等の活動に積極的に取り組んでこられました。また、香美人権擁護委員協議会の役職も務め、人権擁護制度の普及に大きく貢献しました。